

会 議 録

会議名		令和7年度 第1回清新地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和7年5月21日(水) 19時00分～20時45分		
開催場所		清新公民館 大会議室		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)		
	その他	1人(中央区長)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2名)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	なし
公開不可・一部不可の場合、その理由				
会議 進行表		1 開 会 2 来賓あいさつ 3 令和7年度役員の選出について 4 役員・委員自己紹介 5 まちづくり会議の目的共有 6 市からの情報提供 「相模原市子育て応援条例の制定について」 (こども・若者政策課) 7 議 題 7-1 令和6年度の地域活性化事業交付金事業の報告について 7-2 令和7年度地域活性化事業交付金の申請について 7-3 地区まちづくりを考える懇談会について 7-4 経緯、年間スケジュール及び今年度の運営方針について 8 事務連絡 中央区観光振興プログラムにおける区内風景 の記録写真に係る観測地点の選定について 9 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1 事務局が開会

2 来賓あいさつ

高野中央区長のあいさつの後、中央区役所の職員紹介をした。

3 令和7年度役員の選出について

清新地区まちづくり会議会則第8条の規定に基づき、令和7年度の役員の選出が行われ、次のとおり承認された。

役 職	氏 名	団体名	役職
会 長	丹波 晴道	清新地区自治会連合会	会長
副会長	大山 孝	清新地区自治会連合会	副会長
副会長	山口 敏夫	清新地区社会福祉協議会	会長
副会長	神谷 静枝	清新地区民生委員・児童委員協議会	会長
副会長	木下 泰雄	清新公民館	館長

4 役員・委員自己紹介

会長のあいさつの後、各委員が自己紹介をした。

5 まちづくり会議の目的共有

事務局から、まちづくり会議の概要、目的等について資料に基づき説明した。

6 市からの情報提供

相模原市子育て応援条例の制定について、こども・若者政策課長より資料を用いて説明された。

委員から、各種施策は大変いい事業なので、その進捗状況を適時発信した方がいいという意見が出た。

7 議題

7-1 令和6年度の地域活性化事業交付金事業の報告について

清新ふれあいフェスタ実行委員会、清新地区まちづくり会議環境整備班及びチームみなはしの代表者がそれぞれ資料を用いて事業の報告をした。

委員からの意見等は特になし。

7-2 令和7年度地域活性化事業交付金の申請について

事務局から、令和7年度の地域活性化事業交付金の概要について説明した。

新規事業として申請がされた「みなはし歌声広場プロジェクト」について、申請団体の代表者から、事業の企画発案に至った背景や実施内容などを含めて申請内容全般について説明がされた。

申請団体名：みなはし歌声広場

事業名：みなはし歌声広場プロジェクト

事業目的：自治会員に限らず、広く友人・知人が音楽と軽体操を通じて参加できる場を設け、この街でいつまでも楽しく、健康で生きがいのある人生を交流できる手助けをして、周辺地域住民との交流にも貢献をする。

また、自治会未加入者が本事業に参加するために自治会館へ足を運ぶことで、友人・知人との会話を通じて自治会への加入のきっかけにする。

事業内容：・月に1回南橋本自治会館にて、生伴奏による歌と軽体操を行う「みなはし歌声広場」を開催。（「中央区の歌」と「相模原市民の歌」を奇数月、偶数月で交互に歌っている。）

- ・清新地区社会福祉協議会が運営する「清新カフェ」に参加
- ・みなはし夏まつりに参加し、ふれあい広場で演奏
- ・中央区下九沢団地で開催される「下九沢団地歌声ひろば」に参加
- ・その他、清新地区内の多種多様なイベントとの参加連携の可能性を検討する。

<主な意見・質疑等（○は委員の発言、●は申請団体の発言）>

- 今までの活動状況はわかったが、これからどういう活動をしていきたいのか。
- 他の自治会館や公民館での活動を試み、参加事業を増やしたい。
- 八王子で行っている歌声広場を知っているが、レベルが高く仲間内だけになっているように感じたが、自由に参加できるのか。
- 合唱であり調子を合わせる必要があるが、参加者世代に合わせた曲を選定しており、難しいわけではない。
- 参加者の費用は上げないのか。
- 物価が高騰している中なので上げづらい。
- 演奏者・歌手への謝金が高すぎる。
- プロに近いレベルの方たちなので、妥当と考えている。
- 何が最低限必要なのか、事業の方向性を絞って提案された方が良い。そして、地域社会にどれだけ貢献できるかが重要なことだと思っている。
- 応援する意見を述べたい。この歌声広場はいつも満員である。このような機会を作ることは重要である。例えば、歌詞集を作れば公共的な資産として使えるので、それなりの目標を決めて、歌詞集だけでも作成するのならいいのではないか。

※以降、申請団体代表退出後の意見

- 方向性としては認める予定で進めたいが、もう少し目的をきちっと出して欲しい。必要なもの、経費の積立がざっくりしているが、歌詞集・楽譜等の購入に絞る等した方がよい。
- 公民館を利用するサークルの解散を数多く見ているが、この事業が前例となり、資金不足の団体から交付金の申請がたくさん来ることも考えられる。地域活性化事業交付金は地域全体に効果が及ぶような事業に交付すべきではないか。
- きちんと方向性を出してもらって、結果をチェックすることが必要。申請金額の用途と額を明確に示してもらいたい。
- 地域のイベントとして、みんなに歌ってもらうのに歌詞集の製作が必要であり、その製作費に交付金を充当するということなら理解できる。
- 歌詞集・楽譜の調達費用を交付しても、参加者からの会費だけでは、演奏者への謝礼や会場使用料を賄えないということであれば、会費の値上げは避けられないのではないか。
- 団体の存続のために支援をするわけではない。地域への貢献がある程度見込まれないと、団体存続・現状維持のために税金を投入したことになり、何のために交付したのかと問われると厳しいのではないか。
- 専門性が高いイメージがある。300曲、400曲と増やして歌詞集を作成していこうとか、謝礼が五千円というのも専門性が高い気がする。50曲程度に絞って、身近な感じでみんなが参加できるようになれば賛成したい。
- まちづくり会議として認めるということであり、これから事業発展のために何が 필요한のか、目的とそのために必要な資材整備などの内容を絞るよう検討してもらいたい。

<結果>

要調整すべき事業とする。

7-3 地区まちづくりを考える懇談会について

丹波会長から、令和7年度の地区まちづくりを考える懇談会の概要について資料を用いて説明し、スケジュール的にテーマの選定が困難なため清新地区においては開催しない旨の報告がされた。

委員からの意見等は特になく、承認された。

7-4 経緯、年間スケジュール及び今年度の運営方針について

丹波会長から、まちづくり会議の取組の経緯、年間スケジュール及び今年度の運営方針について、資料を用いて説明がされ、今年は「防災」をテーマに議論を進めていく旨の提案があった。

委員からの意見等は特になく、承認された。

8 事務連絡 中央区観光振興プログラムにおける区内風景の記録写真に係る観測地

点の選定について

事務局より資料を用いて説明。次回6月18日の第2回会議でアンケート等により意見を聴取し、9月3日の第3回会議では決定したい旨の説明がされた。

9 閉 会

大山副会長が閉会

以 上

第1回清新地区まちづくり会議出欠席名簿

	氏名	所属	役職等	出欠席
1	丹波 晴道	清新地区自治会連合会	会長	出席
2	大山 孝	清新地区自治会連合会	副会長	出席
3	早川 久子	清新地区自治会連合会	会計	出席
4	齋藤 直樹	清新地区自治会連合会	会計	出席
5	山口 敏夫	清新地区社会福祉協議会	会長	出席
6	服部 裕明	清新地区社会福祉協議会	理事	出席
7	田所 洋子	清新地区社会福祉協議会	会計	出席
8	神谷 静枝	清新地区民生委員・児童委員協議会	会長	出席
9	浅見 治平	清新地区民生委員・児童委員協議会		出席
10	木下 泰雄	清新公民館	館長	出席
11	高柳 博文	清新公民館	スポーツ 推進委員	出席
12	山中 森勝	清新地区老人クラブ連合会	会計監査	出席
13	片平 真	小山中学校	校長	欠席
14	篠原 真	清新小学校	校長	出席
15	小野 真輔	清新小学校PTA	副会長	出席
16	佐藤 勝美	清新地区子ども会育成連絡協議会	ジュニア リーダー担当	出席
17	磯崎 巧	防犯指導員		出席
18	片野 十二	清新公民館区青少年健全育成協議会	会長	出席
19	菅原 聡	清新地域包括支援センター	センター長	欠席
20	岩川 真之介	相模原中央商店街協同組合	理事	出席